

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	基本計画・実施計画進行管理事業			会計	款	項目	大事	小事	
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		01	02	01	08	02	51
施策	6-3	地方分権・広域行政への取組		主管課		企画政策課			
				主管課長		浅水 透			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市政経営	意図	総合的かつ計画的な市政運営を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 総合的かつ計画的な市政運営を行なうため、社会経済情勢の変化や国の制度改正等を踏まえ、計画の進行管理を行う。 現総合計画が令和元年度末で終了することから、次期総合計画の策定を進める。 計画策定に必要な基礎調査及び市民参加手続きを行なう。 			
事業開始から現在までの状況変化	（次期総合計画） <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度 将来人口推計 平成30年度 基礎調査、市民参加手続、庁内検討 			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
指標で表すことができない定性的な成果	<ul style="list-style-type: none"> 市民参加手続として、市民意識調査、無作為抽出型市民会議、事業者懇談会、中学生意見交換会、市民活動団体アンケート、審議会を実施した。 基礎調査を実施した。 				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） （市民参加手続きの状況） <ul style="list-style-type: none"> 市民意識調査 回収率 53.8% 無作為抽出型市民会議（ワークショップ及びインタビュー形式）参加者 34名 事業者懇談会（グループ別インタビュー）参加者 15名 市民活動団体アンケート 回収率 24.9% 		
事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		12,876,000	31,406,412				
事業費(b)(円)		2,808,000	11,630,412				
うち一般財源		2,808,000	11,630,412				
職員給与費(c)(円)		10,068,000	19,776,000				
人役・職員(人)		1.50	3.00				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	・様々な市民参加の機会を設ける。	③取組における課題(Check)	・次期総合計画の策定。
②H30に実施した取組(Do)	・市民参加手続として、市民意識調査、無作為抽出型市民会議、事業者懇談会、中学生意見交換会、市民活動団体アンケート、審議会を実施した。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	・令和元年第4回定例会に基本構想・基本計画を提案する。